

自己評価及び外部評価結果

1. 事業所概要

事業所番号	第 3170201101 号	実施年度	令和 7 年度
法人名	社会福祉法人 真誠会		
事業所名	グループホーム青松庵		
所在地	(683 -0103) 鳥取県 米子市 富益町 235-8		
サービス種別	<input checked="" type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護	定員	計 9名
	<input type="checkbox"/> 介護予防認知症対応型共同生活介護	ユニット数	1ユニット
自己評価作成日	令和 8 年 3 月 31 日	評価結果 市町村受理日	令和 8 年 4 月 27 日

2. 運営推進会議開催日時・場所

日 時	令和 7 年 4.23 6.25 8.27 10.22 12.24	場 所	グループホーム青松庵
	令和 8 年 2.25 14時～15時		

3. 運営推進会議メンバー

区分	委員分野・主な役職等	人 数
委員	利用者又は利用者の家族	0人
	地域住民の代表者	4人
	当該サービスに知見を有する者	1人
	市の職員又は地域包括支援センターの職員	2人
事務局	管理者	1人
	計画作成担当者	0人
	介護従業者	1人

4. 事業所の特徴

個々の利用者様が得意なこと、馴染みのあることを職員が把握して、その力が発揮できるように支援しています。「地域の中でふつうの暮らしができることを支援する」という理念のもと、地域とのつながりを大切にし地域行事へ参加しています。施設前のバス停掃除を開所以来続けています。隣接する富益デイサービスと合同で保育園や小学校、地域のボランティアの方との交流も毎月行っています。認知症の方が共同生活を送る上で、個々の役割発揮に力を入れて取り組んでいます。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は毎朝運営理念を唱和し実践できるように確認し共有しています。日常業務の中で、地域の中で普通の生活ができるように回覧板を入居者と届けに行ったり、バス停掃除を行い、地域の方とのコミュニケーションをとっています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自治会に加入しています。バス停清掃を行い、近所の方と気軽に挨拶を交わしています。公民館行事への参加、保育園との日常的な交流もしています。青松庵便りを地区全域へ回覧しています。	自治会に加入し、地域の行事や活動に参加したり、施設前のバス停の掃除を利用者で行っている。ボランティアの受け入れを増やし地域とのつながりを持っている。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2か月に1回開催し、サービス内容や活動の報告、意見交換を行っています。地域密着型サービスの8項目の使命を推進メンバーに定期的に評価していただいています。定期的な報告を行うことで、施設への理解を深めていただいています。	運営推進会議では、サービスの内容や活動の報告等、意見交換を行っている。また、委員に定期的に評価してもらっている。その結果は職員で共有し、環境整備、支援に活かしている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市の担当者・地域包括支援センターの職員に運営会に参加していただき、空き状況の報告・意見交換を行っています。生活保護者が4名いますので生活状況等、情報提供を行っています。	市の担当者、地域包括支援センターの職員とは運営推進会議だけでなく、事業所の実情を伝え、問題解決に向けて連携を深めている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は法人の研修に参加し、身体拘束の弊害、具体的な行為を正しく理解し、危険を予測した行動をとることで玄関の施錠、言葉の拘束も含め、身体拘束をしないケアに日々取り組んでいます。3か月に1度身体拘束適正化委員会を開催しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は法人委員会の取り組みの虐待のチェックリストを定期的に行うことで虐待が見過ごされる事がないように注意を払っています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は制度について学習し、全員が権利擁護について理解し必要な方には活用への協力、情報提供を行います。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約の締結、改定等の際は分かり易い言葉で具体的にゆっくりと説明を行っています。利用者や家族の不安や疑問が出しやすいような雰囲気を作り理解・納得がいただけるように心掛けています。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	満足度アンケートを毎年実施し、その結果を運営に反映させています。玄関には意見箱を設置しています。普段から気軽に意見をいただけるような関係作りを心がけています。			A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者は日々のミーティング、職場会、個別面談で職員から意見、提案を聞き、運営に反映できるようにしています。職場会議事録、申し送りノートなどを活用し全員に伝達できるようにしています。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者は職員の超過勤務や有給休暇の取得状況を把握し、その実績を定期的、随時に評価し代表者に報告しています。有給休暇が1人、5日(5日/年)以上の取得ができるように事業所として取り組んでいます。			A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人全体の研修と事業所内の教育を年間計画を立てて実施しています。施設外の研究会や勉強会に参加できるように支援しています。法人独自の資格取得勉強会、ケアコンテスト、キャリア段位制度でのレベル認定を行い職員教育に繋げています。			A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	グループホーム協会が行っている相互研修に参加し研修で学んだことを伝達して、参考になるところなどを積極的に取り入れるようにしています。同法人のグループホーム椿庵・桜庵とは人事交流を実施したり、お互いの事業所の情報交換を行っています。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員は入居者の方を人生の先輩として尊敬し、ともに支えあう関係を大切にしています。昔からの行事や工夫について教えていただいたり、家事と一緒に協力しながら行っています。喜びや悲しみ、つらさも共感できる関係を築くように心がけています。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族や友人などの面会時には馴染みの場所に外出できるように努めています。近所の人が集まる喫茶店、ご自宅での誕生日会、美容院に連れていきたい、墓参りや法事、市外の実家へなど、ご家族や友人と外出された方もいらっしゃいました。	隣接のデイサービスとの交流で、馴染みの人との関係が続いていると聞いている。家族の協力を得て、ご近所や馴染みの場所等への外出支援が来ている。		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人やご家族又は前ケアマネから聞き取った生活歴や情報を把握するとともに、認知症により意思疎通が困難な方に対しても日々の言動や表情などを見逃さず、その後の行動等を電子カルテに記載し職員間で共有しています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月モニタリングをし計画の評価や見直しを行っています。3ヶ月に一度訪問リハビリの職員と共に生活機能向上計画を作成し実施しています。ご家族へも希望、疑問をお聞きし、適宜、主治医、訪問看護師、理学療法士、歯科衛生士など専門職に相談し計画に反映させています。	毎月の評価を行い、ご家族へも報告と支援の相談を行っている。担当者会議への主治医・訪問看護師の参加は難しく、書面・電話での参加が多いと聞いているが、連絡を細目に行っており、お互いの意見を尊重して計画作成が行われている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日の実践の結果や変化、気づきを個別に記録し、毎朝のミーティングや電子カルテで共有し、モニタリングで評価を行い計画を見直しています。毎日チェック表で身体状況・水分・注意点を確認し、実践に役立てています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	急な体調変化での受診時には福祉タクシーの提案を行ったり、緊急時には職員の同行も行っていきます。生活保護受給者の金銭管理を行う為、市の担当者と情報共有も行っていきます。	急な体調の変化は、予測が難しいし、急な対応はご家族も困られると思う。急な出来事には混乱されることもあるだろうし、職員さんが提案してくれたり、緊急時の同行をしてくれるのは、ありがたいことだと思う。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の集会所で開かれるいきいきサロンへの参加、同じ地区にある食事処への外食、近所のスーパーでの買い物、出張散髪も利用しています。	地域のサロンへの参加を、いつも勧めさせてもらっている。地域の皆さんとの交流の機会にもなると思うので継続して参加して欲しい。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	かかりつけ医はご本人、ご家族の意向を尊重しています。法人系列クリニックの受診、或いは訪問診療（現在は6名利用）等、受診時は医師へ日頃の様子分かるように連絡票の作成、又は連絡をして状況相談をさせてもらっています。訪問看護師からの意見も医師へ提供しています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院されたときは連絡票を作成し情報提供しています。また、入院中は面会に行き、情報交換をしながら安心して治療が受けられるようにしています。入退院がスムーズに行えるように医療ソーシャルワーカーと		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

		努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。		の連携に努めています。退院後の再入居が困難な場合は、法人の総合窓口へと相談し退院後の生活も支えられるように努めています。			
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	重度化、終末期までのあり方について、早い段階から本人・家族の意向を聞き取り、事業所でできることについて説明しています。看取りの指針の共通認識を職員間で行っています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	全員が救急蘇生訓練と感染予防の嘔吐物処理手順のシュミレーションを行っています。急変時は緊急時対応マニュアルに沿って対応するようにしています。法人内研修へも参加しています。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回の消防避難訓練を自治会の方と一緒にしています。自治会の防災組織に加入している為、緊急時は自治会長から自治会のリレー電話で応援に駆けつける体制ができています。地震・水害などの災害時の安全確保についてマニュアルで確認をしています。	年2回の消防避難訓練を実施できている。自治会の防災組織に加入しているのので、災害時にはリレー電話での応援体制ができています。また、自治会や地域住民との合同の消防避難訓練の実施ができると思う。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	声をかけるときはそばに行き、親しみの中にも人格を尊重した言葉使いをすることを心掛けています。外に出て木を眺めるのが日課の方、毎日帰宅願望がある方に対しても、見守り方や声掛けの仕方を職員間で統一しています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	常に本人の意思を確認して尊重して、時間がかかっても自分のペースで生活できるように見守っています。入浴や外出などは職員の都合を優先しないように希望を聞いています。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	買い物や食事の準備、片付けなどひとりひとりが得意とすることを一緒に行っています。外食やお弁当を注文し召し上がることで普段とは変わった食事の時間を過ごすことができました。季節感を取り入れた調理レクを行うことで季節の移り変わりを感じる事ができました。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	水分はその方の好きなものを把握して、無理のないように摂取していただいています。1回では多く水分が摂取できない方に対しては数回にわけています。チェック表を使用して毎日の食事摂取量と水分摂取量を把握しています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	口腔ケアは毎食後ひとりひとりの状況に応じて行なっています。口腔の状態を把握し、家族に報告して歯科受診を勧めたり、通院が困難な方は訪問歯科診療を利用されています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	チェック表を用いて、ひとりひとりの排泄パターンを把握し、排泄の失敗やパットやリハビリパンツの使用を減らし、トイレでの排泄ができるようにしています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	午前・午後問わず、なるべく本人の希望の時間や温度で入浴できるようにしています。気が向かない時には時間をおいてから声掛けを行い個々に沿って対応しています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	おおよその就寝時間はありますがひとりひとりの習慣を大事にしています。なかなか寝付けない方は温かい飲み物をお出ししたり、お話しをすることで安心して眠る事ができるようにしています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	内服薬は全員が薬効、副作用について理解するように努め、状況に応じた服薬支援をしています。看護師や法人の薬剤師、かかりつけ薬局に適宜相談、情報交換を行っています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	生活歴や趣味を把握し、家事仕事や手作業などの役割を持って、個々に応じた楽しみができるように支援しています。隣接のデイサービスと交流したり、施設内外で気分転換ができるようにしています	調理の手伝いや掃除、洗い物や洗濯物、施設周辺の草取りなど、ご自身ができることを見つけて協力されている様子がわかる。行事へ参加される笑顔を見ると良い気分転換になっているのと思う。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	希望に沿って戸外に出掛けていただけるように散歩に出掛けています。買い物や外食へも出掛けています。大人数での外出ではなく、少人数での身近な場所への外出を増やすように取り組んでいます。ご家族	外食へ出掛けられたり、今年は買い物や公園への散歩などの小さな外出を増やしていきたいと話されていたが、普段と違った雰囲気を感じてもらいながらの身近な		

		人々と協力しながら出かけられるように支援している		や友人とお茶会、親戚の集まり、いきつけの美容院へ行く方などもいっしょにしました。定期的にいきいきサロン、地域の行事等にも参加しています。	外出支援ができていたと思う。天気の良い日は施設周囲を散歩をしたり、いきいきサロンに出かけたり、バス停の清掃に出かけている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所が管理している方も、自分で支払えるように買い物のときに支払い方を伝え支援しています。日常を思い出していただくことを大切にしています。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族から電話があった時に電話で話しができるような体制にしました。ご自身で携帯電話を持たれている方へは、携帯電話の管理をお手伝いしたり、遠方の親族へお手紙を書くことを勧めています。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食堂や居間には花や飾り物をして季節感を出すようにしています。ブラインドや障子を使用し明るさを調節しています。日中は心地よい音楽や生活感を感じる音が聞こえるようにしています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者ご本人やご家族より必ず希望や意向の確認を行い介護計画を立案しています。意向や希望に変更がないか、適宜確認しながらサービスを提供しています。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	生活歴、生活習慣などを、アセスメントシートを使用してご本人やご家族から聴取して、生活支援の方法を考えサービス提供しています。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎朝の体調確認を行い、体調不良時には提携している訪問看護事業所や主治医と即時に相談し対応ができる体制を築いています。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その日その日のご本人のペースに合わせて起床時間や食事時間、就寝時間などを調整しています。ご本人の意向を尊重して対応しています。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本的には、家具はご本人の馴染みのあるものを持参していただいています。居室内の装飾についてもご本人と相談して可能な限りでお応えしています。			A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な地域サロンへの参加や外出企画を行って屋外へ出かける機会をつくっています。ご家族へも協力依頼をして、ご本人の希望を伝えて外出を支援していただくこともあります。	運営推進会議でも、外出については興味を持っており、地域サロンや地域行事への参加を勧めている。外出や行事の様子を、写真つきで報告してもらえるので、笑顔や生き生きとした表情が印象に残っている。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その人その人の能力や状態に応じて施設内での役割をもっといただくようにしています。ご本人の趣味やこれまでの仕事を考慮して、活動をお勧めするようにしています。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	リビングでは、入居者同士の会話が弾み、それぞれが思いやりを持ってお互いを気にかけておられる様子が見受けられます。家事の得手不得手もそれぞれに補い合って支え合って生活されています。			A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出による交流の他に、定期的にボランティアの皆さんにお越しいただいて入居者の皆さんと歌や踊りを通じて交流を図っていただいています。入居者の皆さんも、いつも楽しみにされています。	回覧板を入居者の方と一緒に渡しに行かれたり、近隣の方々と交流を持とうとされているのがわかる。サロンなどへもなかなか参加できない方もいると思うが、地域の方々と触れ合える良い機会なので、ぜひ参加してもらいたい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	皆さん穏やかに過ごされています。認知症の症状はあれど、他の入居者の方々や職員を顔馴染みの関係として認識されています。日々のちょっとした会話の中に笑顔を見せて、お互いに支え合い補い合って生活を送ることができています。しかし、今年度は転倒事故や急な体調不良による入院があり、今年度より導入された見守りセンサーなどの ICT 機器を活用し、事故や入院の振り返りや原因	日頃の様子を、運営会議の報告や写真、庵便りを通じて拝見しているが、皆さんとても良い表情をされていてここでの生活を好まれているのだと感じる。いつか、どこかでお世話になることになると思うが、このように笑顔を忘れず過ごせる場所で生活していきたい。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない

				分析、予防対策などを徹底し、より安全や安心に配慮した対応が必要と考えています。			
--	--	--	--	---	--	--	--